

＼はっ水生地で作る／

折りたたみ傘ポーチ

材料

表布 (はっ水加工のもの)
40cm × 30cm

※柄に向きがある場合 35cm × 35cm

裏布 (吸水性の良いもの)
35cm × 25cm

ファスナー (35cm) 1本

プラスナップ (1.3cm) 1組

今回の見本作品は、裏布にワッフル生地を使用しています。タオル生地などお好みで!

濡れた傘をそのまま入れても安心♪

【使用生地】 SMALL TREAT bear
ポリエステルタフタ 1m カットクロス

【出来上がりサイズ】

(約) 30cm × 11cm

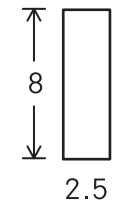
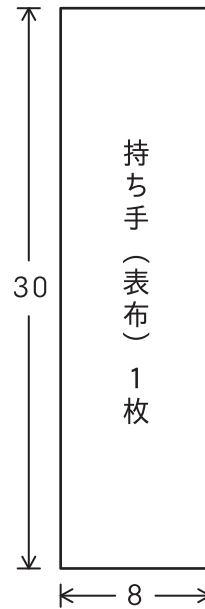
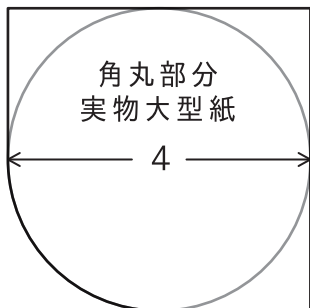
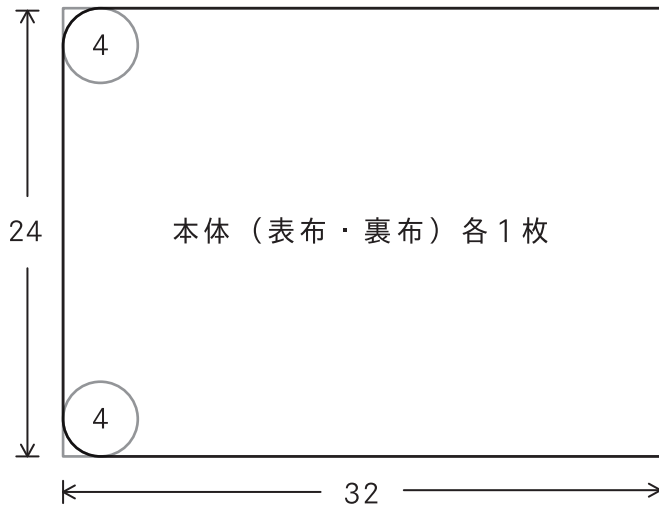
※持ち手含まず

※見本使用生地は、店舗により在庫・取扱いが無い場合があります。

3つと丸めてコンパクト!

製図

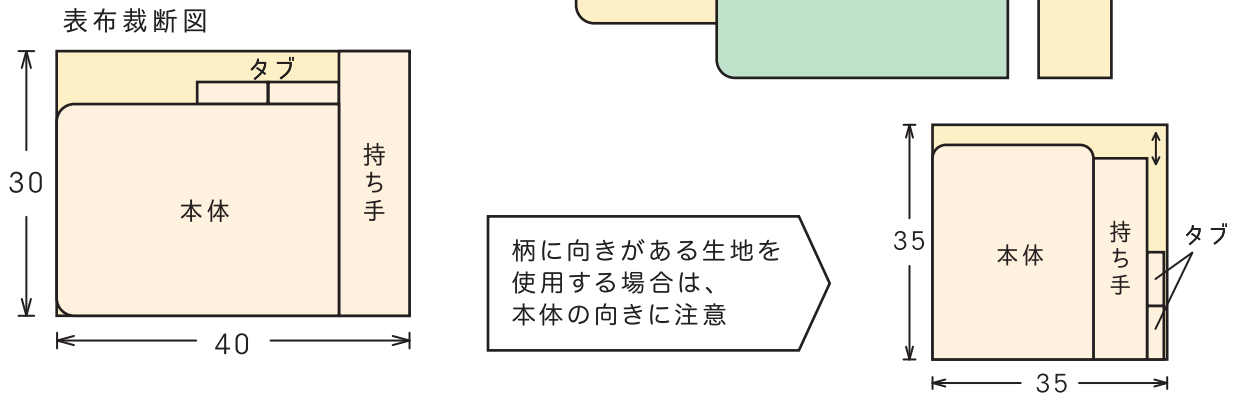
単位 (cm)



※すべて縫い代込のサイズです。

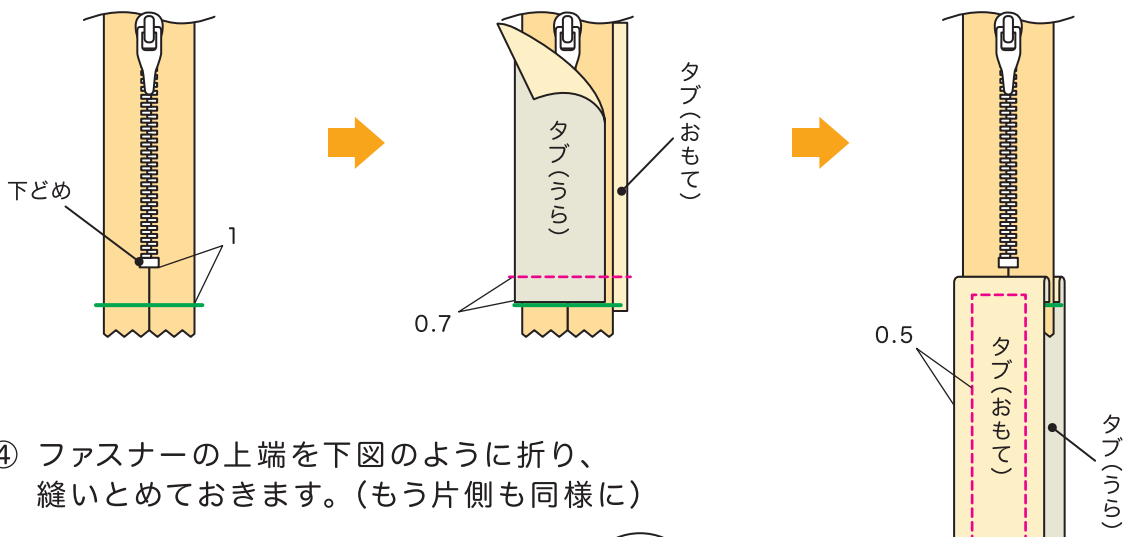
1 布を裁つ

本体 (表布・裏布) 持ち手・タブをそれぞれ裁断します。

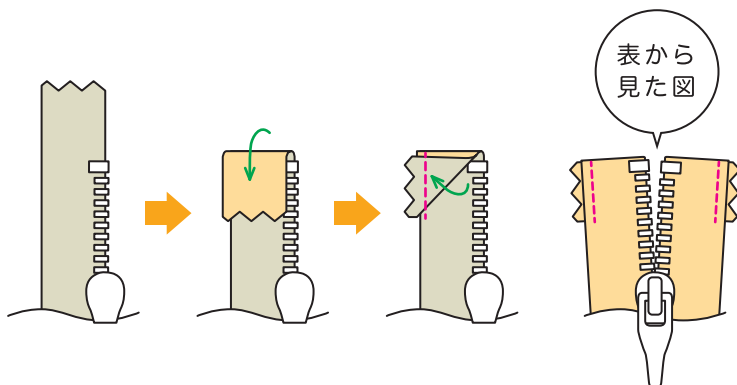


2 ファスナーの端を処理する

- ① 下どめから1cmの位置に印をつけます。
- ② タブ2枚を印に合わせて中表になるように重ね、7mmで縫います。
- ③ タブをおろし、図の位置に5mmのステッチをします。



- ④ ファスナーの上端を下図のように折り、縫いとめておきます。(もう片側も同様に)



Point

この処理をしておくで、仕上がりがキレイに★

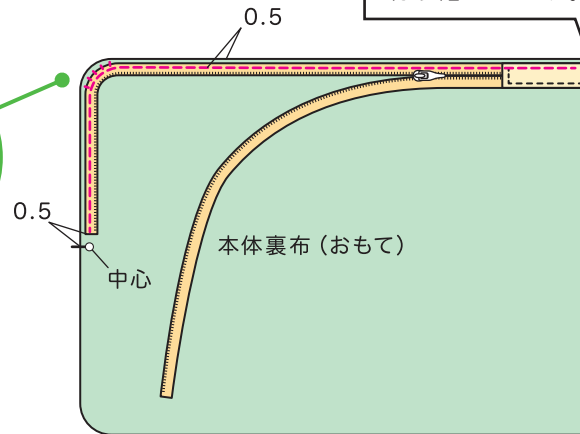
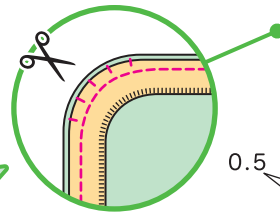
3 本体裏布にファスナーをつける

本体の中心から5mm離れた位置にファスナーの上端をあわせ、5mmで縫いあわせます。

Point

カーブ部分を縫う時ファスナーに3mm位の切り込みを入れてから縫うと縫いやすくキレイ◎

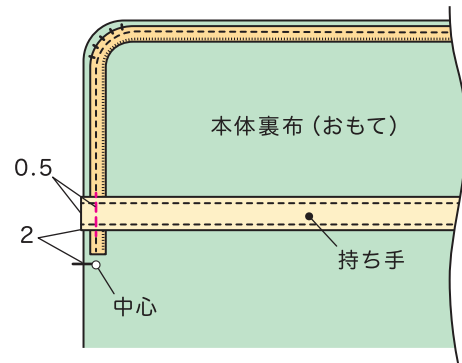
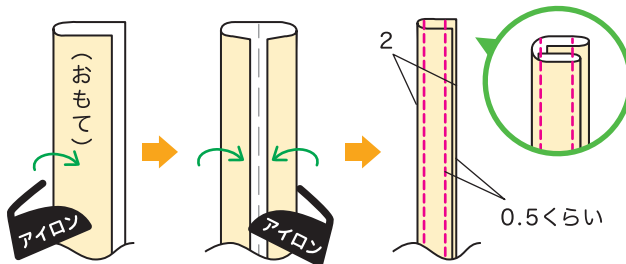
反対側も同様に縫います



4 持ち手を作る

① 図のように四つ折りにし、両端にステッチをかけます。

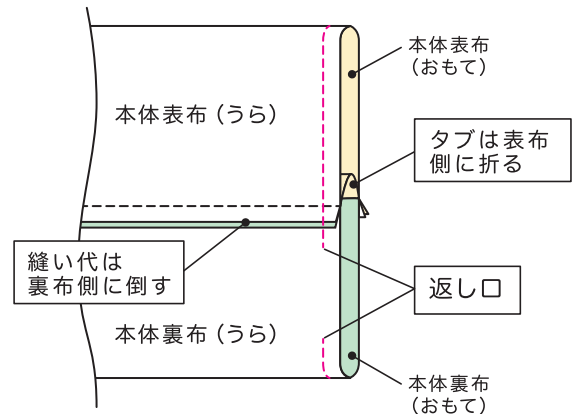
② 持ち手を3の中心から2cmの位置に仮縫いしてとめておきます。



5 本体を作る

① 本体表布を裏布4に中表で合わせ7mmで縫い合わせます。

② 底部分を表布同士・裏布同士でそれぞれ中表に合わせて縫います。



※ファスナーや持ち手に注意しながら縫います。

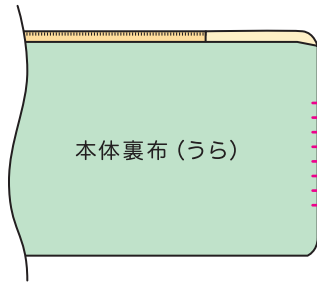
※実際と図は異なります。タブ部分が近いので縫う時注意！

【折りたたみ傘ポーチ 4-3】

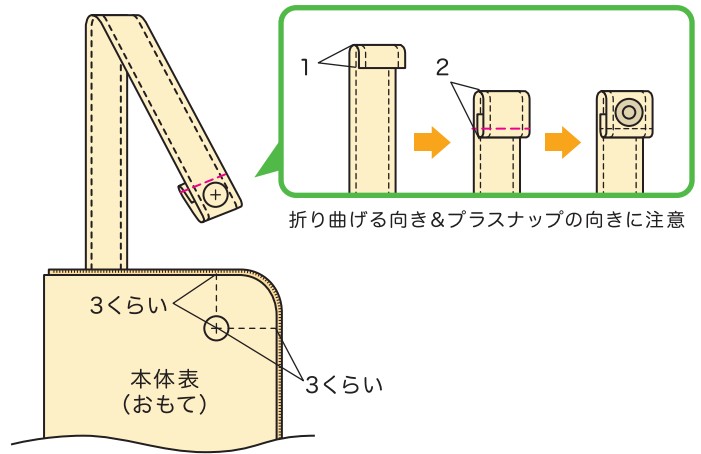
©藤久(株)コピー不可

6 仕上げる

① 返し口から表に返し、形を整え返し口をコの字で閉じます。

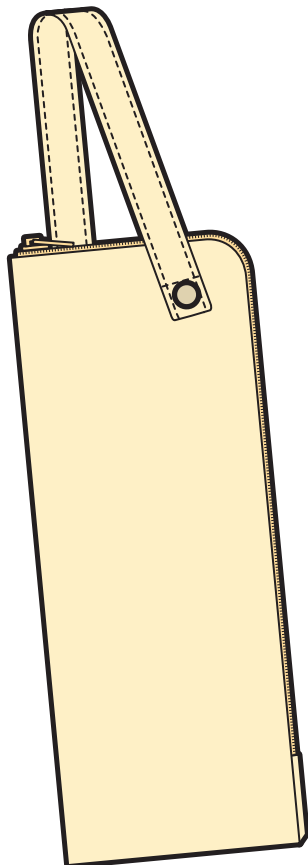
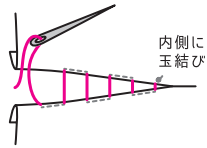


② 持ち手の端を1cm→2cmに折り縫います。



コの字とじ

縫い代の折り山を図のように交互にすくう。針を出した向かい側に垂直に位置に針を入れる。



お持ちの傘に合わせてサイズ変更も◎
持ち手付きで、バッグなど好みの場所に
取り付け可能です。
濡れた傘を入れたあとは、裏返して
しっかり乾かしてください。



水滴がついた
ペットボトルも
入ります☆